

平成 2 6 年度 長井市市民アンケート調査

【結果報告書】 案

平成 2 7 年●月 長井市総合政策課

目 次

1	調査概要	1
2	回答者の属性	1
3	調査の結果	5
	（1） 定住意向について	5
	（2） 「幸せ」について	9
4	地域活動への参加について	19
5	市の施策（取り組み）に対する満足度・重要度	22
	（1） これまでの満足度	22
	（2） これからの重要度	23
	（3） 「これまでの満足度」と「これからの重要度」の比較	25
6	自由記述回答の主な傾向について	27

1 調査概要

(1) 調査の目的

市の施策に対して、市民が感じている思い(施策の満足度・重要度等)を把握し、今後の施策に活かすとともに、必要に応じて事務事業の見直しや改善を図り、一層の効率的な行政運営の一助にすることを目的としたものです。

(2) 調査の内容

- ① 調査対象：長井市在住で 20 歳以上の市民
- ② 抽出方法：無作為抽出
- ③ 対象者数：1,500 人
- ④ 調査方法：郵送配布一郵送回収法（無記名回答）
- ⑤ 調査期間：平成 27 年 1 月 29 日（木）～2 月 13 日（金）

(3) 回収結果

- ① 回収数：688 票
- ② 回収率：45.9%

※ 数値は全回答者数の内「不明」を除いた有効回答数

※ 標本誤差（考慮すべき統計上の誤差）は下表のとおり。

回答比率	90%又は 10%程度	80%又は 20%程度	70%又は 30%程度	60%又は 40%程度	50%程度
誤差	±2.25%	±3.00%	±3.43%	±3.67%	±3.75%

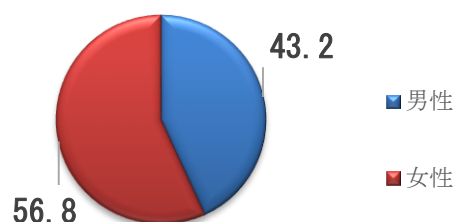
回答者数（標本数）が少ないほど、また、回答比率が低いほど誤差が大きくなる。例えば、ある設問で A と回答した人の比率が 60% だった場合、誤差は ±3.67% のため、母集団における A の回答比率は 56.33%～63.67% の間とみることができる。

2 回答者の属性

(1) 性別

男性が 43.2%、女性が 56.8%と、女性が男性を 13.6 ポイント上回っています。

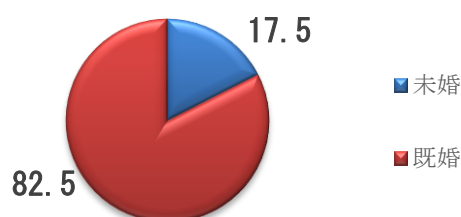
回答項目	回答者数	構成比(%)
男 性	286	43.2
女 性	376	56.8
不 明	26	
合 計	688	100



(2) 婚姻

未婚者が 17.5%、既婚者が 82.5%と、既婚者の比率が高くなっています。

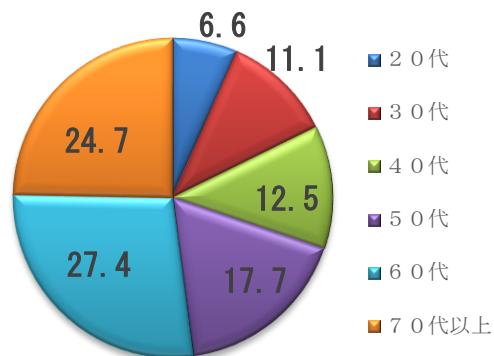
回答項目	回答者数	構成比(%)
未 婚	113	17.5
既 婚	532	82.5
不 明	43	
合 計	688	100



(3) 年齢

60代の占める割合が最も高く、27.4%となっています。

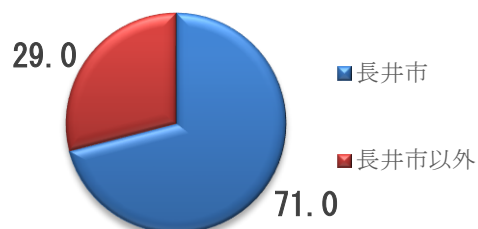
回答項目	回答者数	構成比(%)
20～29歳	44	6.6
30～39歳	74	11.1
40～49歳	83	12.5
50～59歳	118	17.7
60～69歳	182	27.4
70歳以上	164	24.7
不 明	23	
合 計	688	100



(4) 出身地

長井市が71.0%、長井市以外が29.0%と、市内出身者が約7割を占めています。

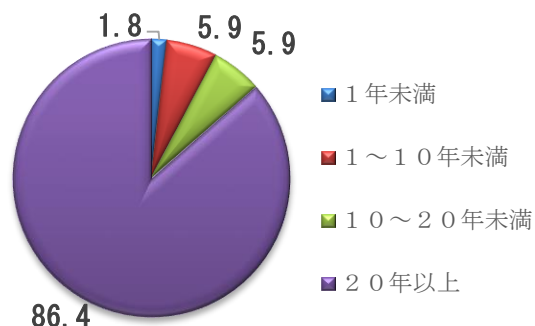
回答項目	回答者数	構成比(%)
長 井 市	470	71.0
長井市以外	192	29.0
不 明	26	
合 計	688	100



(5) 居住年数

20年以上の方が86.4%と、8割以上が長く住んでいる方です。

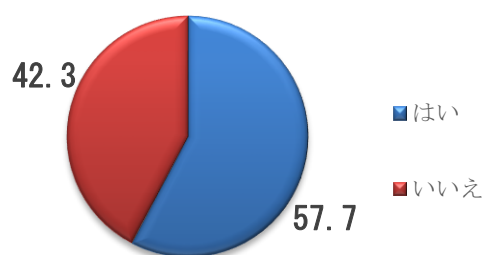
回答項目	回答者数	構成比(%)
1年未満	12	1.8
1～10年未満	39	5.9
10～20年未満	39	5.9
20年以上	570	86.4
不 明	28	
合 計	688	100



(6) 市外居住経験

「はい」と答えた方が57.7%、「いいえ」と答えた方が42.3%となり、6割近い方が市外での居住経験を持っています。

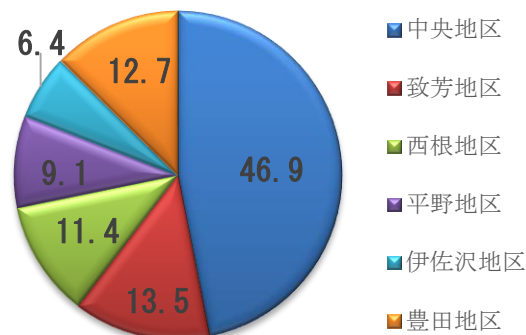
回答項目	回答者数	構成比(%)
はい	373	57.7
いいえ	274	42.3
不 明	41	
合 計	688	100



(7) 居住地区

中央地区が一番多く、46.9%と半数近くを占めます。

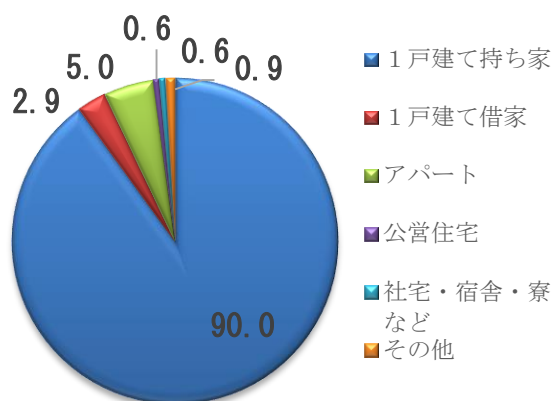
回答項目	回答者数	構成比(%)
中央地区	299	46.9
致芳地区	86	13.5
西根地区	73	11.4
平野地区	58	9.1
伊佐沢地区	41	6.4
豊田地区	81	12.7
不 明	50	
合 計	688	100



(8) 住居形態

「1戸建て持ち家」の方が90.0%と多くなっています。

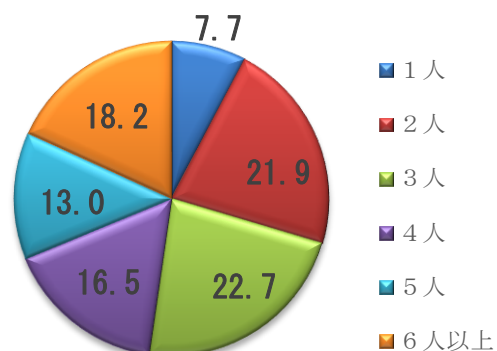
回答項目	回答者数	構成比(%)
1戸建て持ち家	596	90.0
1個建て借家	19	2.9
アパート	33	5.0
公営住宅	4	0.6
社宅・宿舎・寮など	4	0.6
その他	6	0.9
不 明	26	
合 計	688	100



(9) 世帯人数

「3人」が22.7%と最も多く、次いで「2人」の21.9%、「6人以上」の18.2%と続いています。

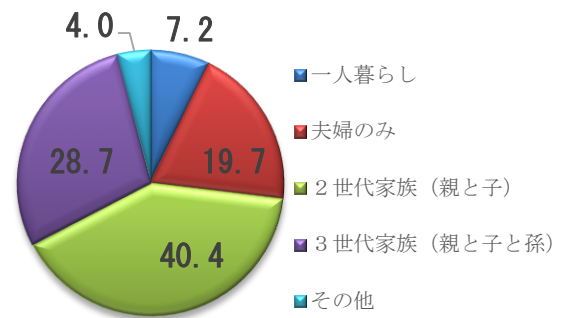
回答項目	回答者数	構成比(%)
1人	51	7.7
2人	145	21.9
3人	150	22.7
4人	109	16.5
5人	86	13.0
6人以上	120	18.2
不 明	27	
合 計	688	100



(10) 世帯構成

「2世代家族」が40.4%と最も多く、次いで「3世代家族」28.7%、「夫婦のみ」19.7%の順でした。

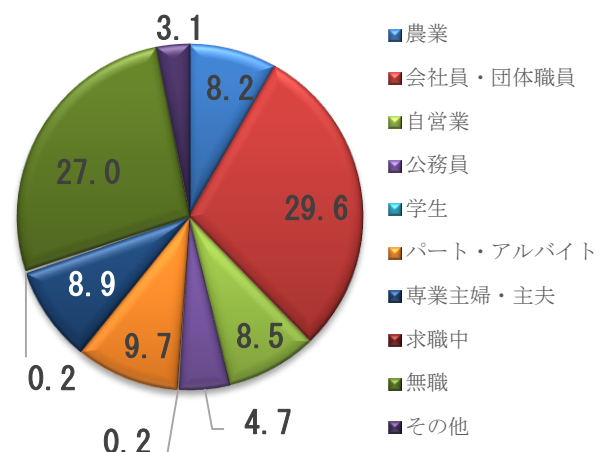
回答項目	回答者数	構成比(%)
一人暮らし	47	7.2
夫婦のみ	128	19.7
2世代家族(親と子)	263	40.4
3世代家族(親と子と孫)	187	28.7
その他	26	4.0
不 明	37	
合 計	688	100



(11) 職業

「会社員・団体職員」が29.6%と最も多く、次に「パート・アルバイト」が9.7%と続いています。なお「無職」の方が27.0%になっていますが、これは解答者の中の高齢者比率が高いためと考えられます。

回答項目	回答者数	構成比(%)
農業	52	8.2
会社員・団体職員	189	29.6
自営業	54	8.5
公務員	30	4.7
学生	1	0.2
パート・アルバイト	62	9.7
専業主婦・主夫	57	8.9
求職中	1	0.2
無職	172	27.0
その他	20	3.1
不 明	50	
合 計	688	※100

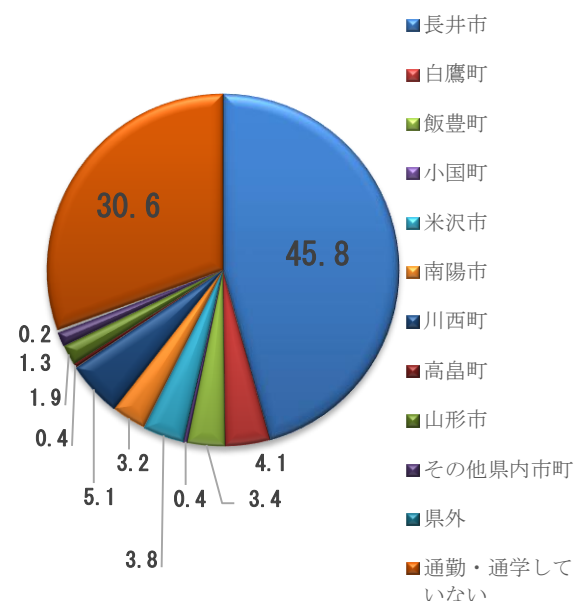


※各回答項目の構成比合計と一致しない場合があります。以下同じ。

(12) 通勤・通学先

長井市が45.8%と最も多く、次いで川西町が5.1%、白鷹町が4.1%と続いています。

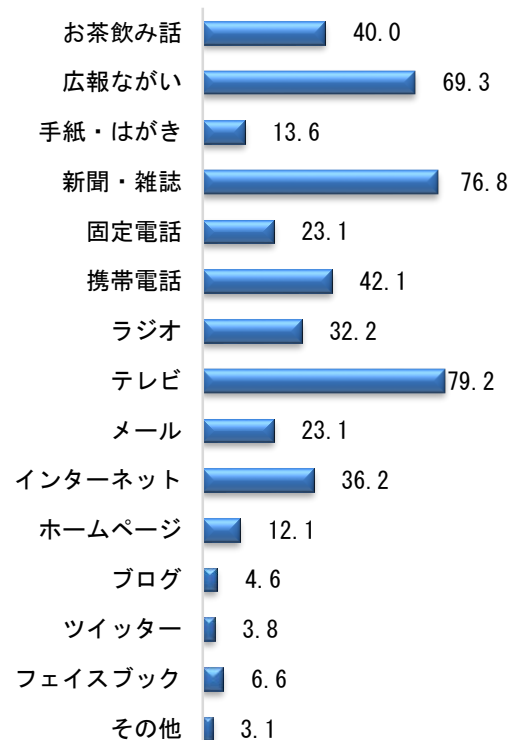
回答項目	回答者数	構成比(%)
長井市	244	45.8
白鷹町	22	4.1
飯豊町	18	3.4
小国町	2	0.4
米沢市	20	3.8
南陽市	17	3.2
川西町	27	5.1
高畠町	2	0.4
山形市	10	1.9
その他県内市町	7	1.3
県外	1	0.2
通勤・通学していない	163	30.6
不 明	155	
合 計	688	100



(13) 情報収集・情報伝達手段（複数回答）

「テレビ」が79.2%と最も多く、それに次いで「新聞・雑誌」が76.8%、「広報ながい」は69.3%でした。

回答項目	回答者数	構成比(%)
お茶飲み話	262	40.0
広報ながい	454	69.3
手紙・はがき	89	13.6
新聞・雑誌	503	76.8
固定電話	151	23.1
携帯電話	276	42.1
ラジオ	211	32.2
テレビ	519	79.2
メール	151	23.1
インターネット	237	36.2
ホームページ	79	12.1
ブログ	30	4.6
ツイッター	25	3.8
フェイスブック	43	6.6
その他	20	3.1
不 明	33	

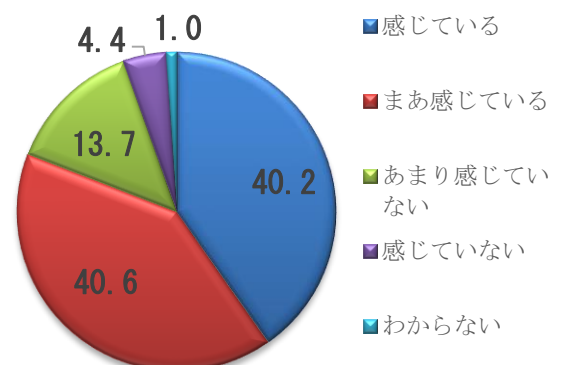


3 調査の結果

(1) 定住意向について

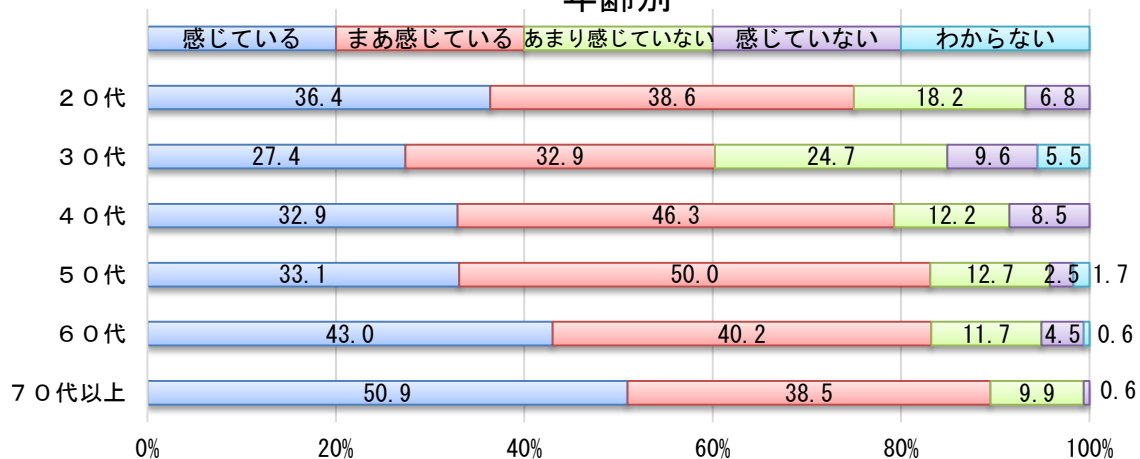
問1 あなたは、長井市に「自分のまち」といった愛着、親しみを感じていますか。

回答項目	回答者数	構成比(%)
感じている	273	40.2
まあ感じている	276	40.6
あまり感じていない	93	13.7
感じていない	30	4.4
わからない	7	1.0
合 計	679	100

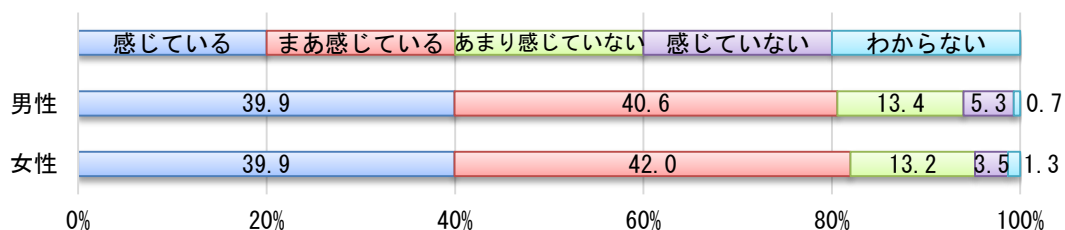


年齢、性別、居住地区別、居住年数別ごとの回答については、次のとおりです。

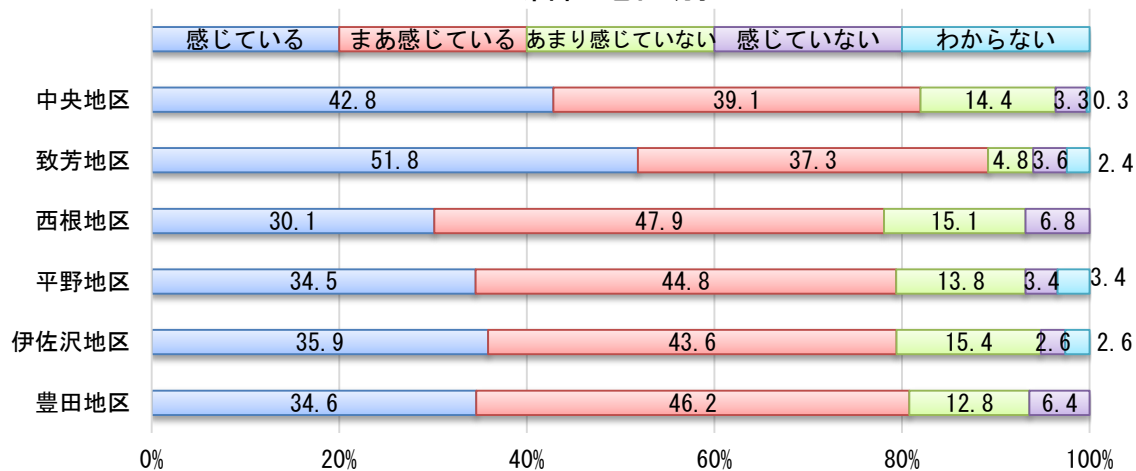
年齢別



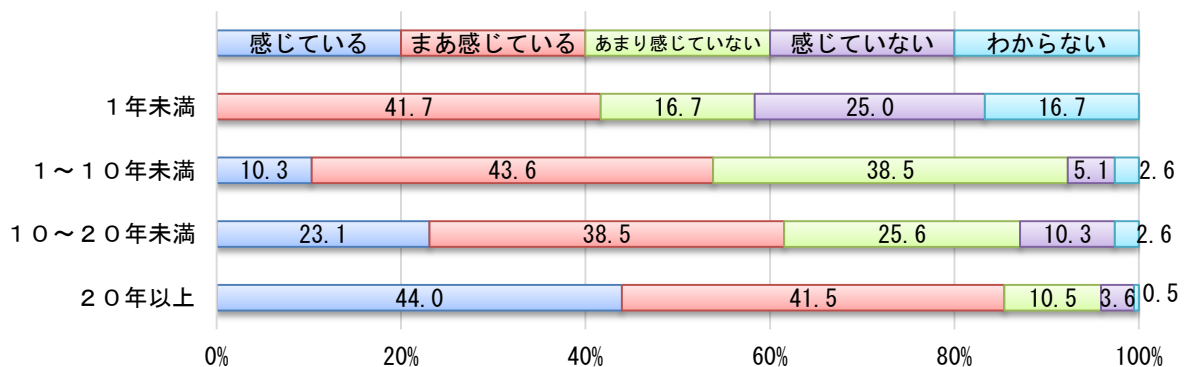
性別別



居住地区別

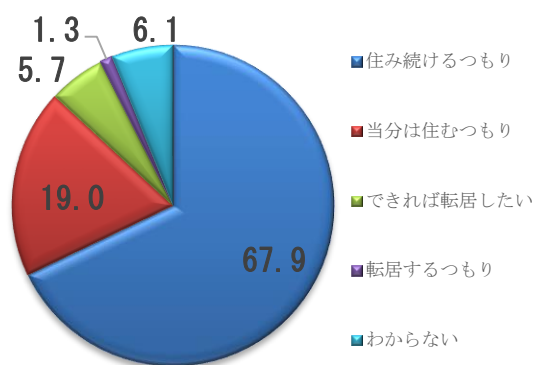


居住年数別



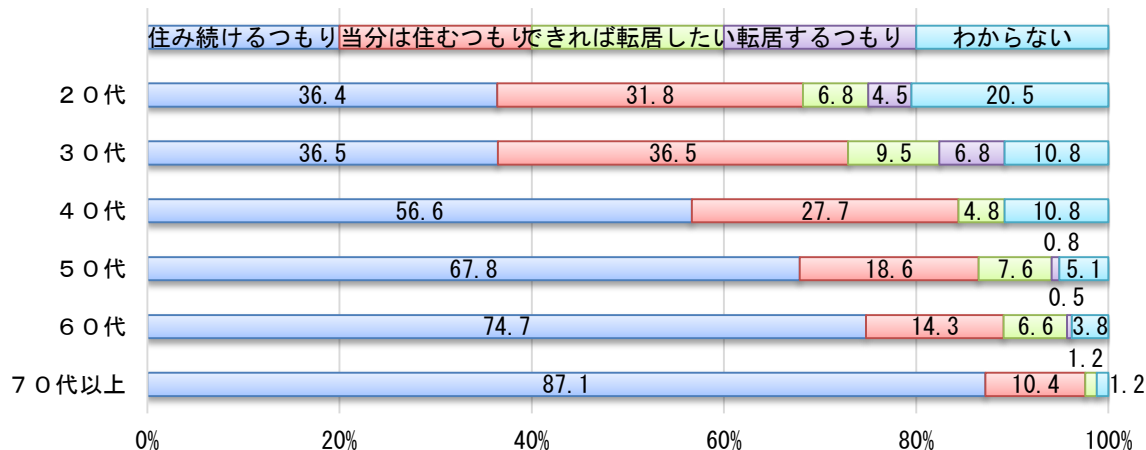
問2 あなたは、これからもずっと長井市にお住まいになりますか。

回答項目	回答者数	構成比(%)
住み続けるつもり	466	67.9
当面は住むつもり	130	19.0
できれば転居したい	39	5.7
転居するつもり	9	1.3
わからない	42	6.1
合 計	686	100

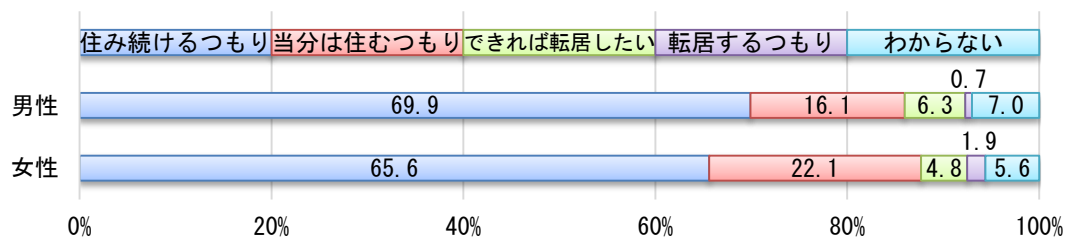


年齢、性別、居住年数別、居住地区別ごとの回答については、次のとおりです。

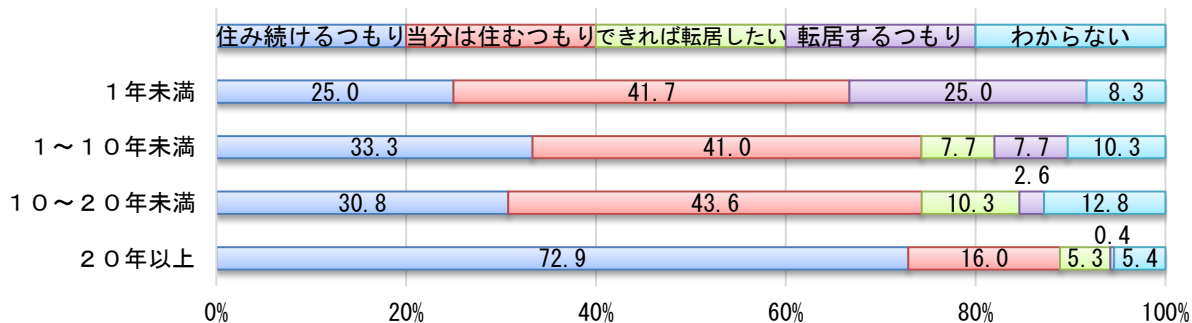
年齢別



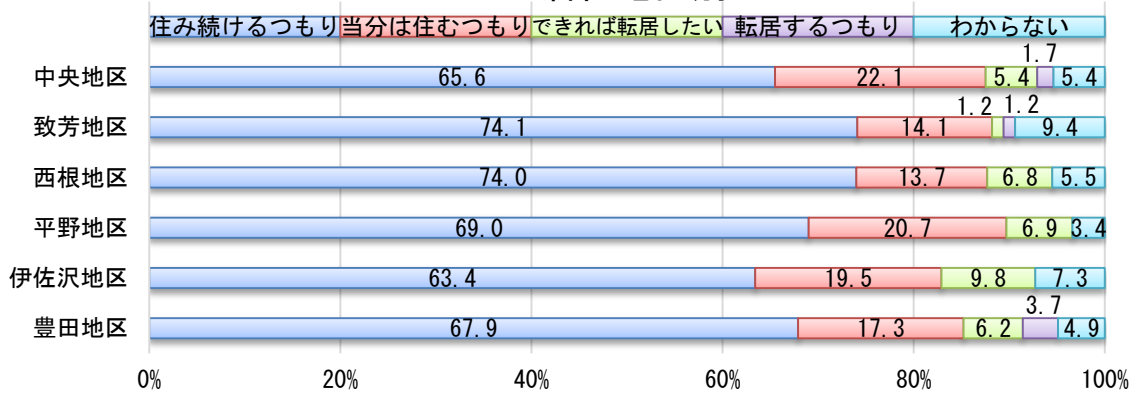
性別別



居住年数別

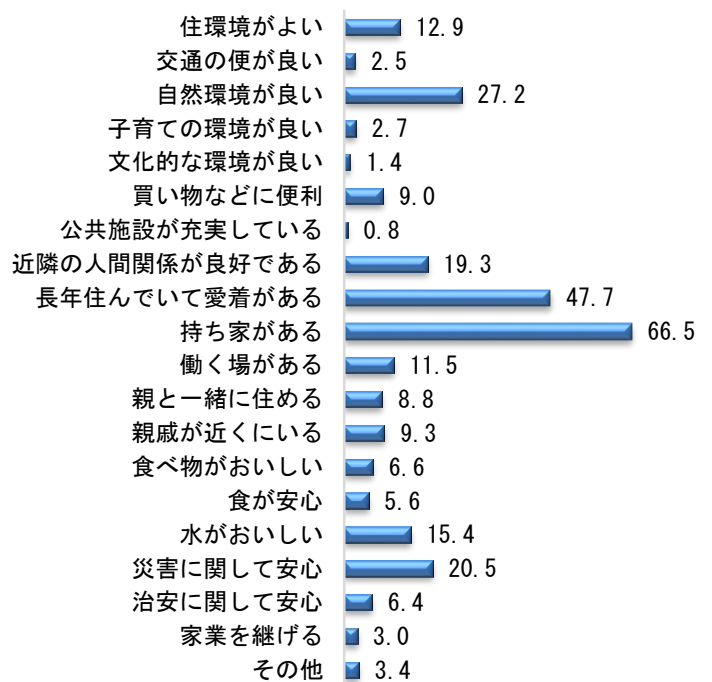


居住地区別



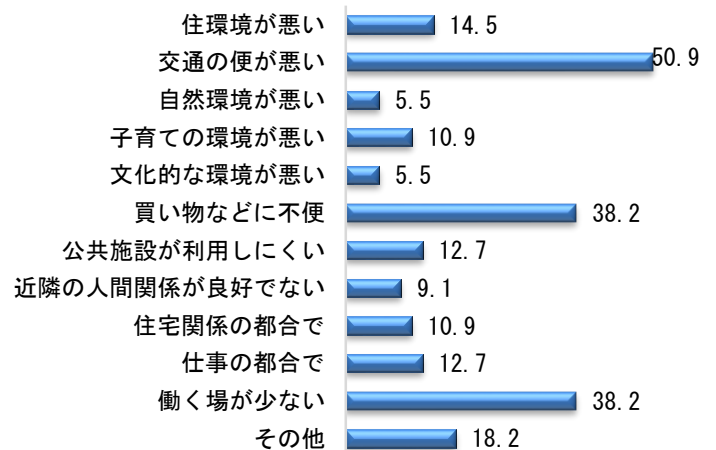
問3 問2で「1. 住み続けるつもり」「2. 当分は住むつもり」と回答した方にお伺いします。特にその理由はなんですか（複数回答）。

回答項目	回答者数	構成比(%)
住環境がよい	76	12.9
交通の便が良い	15	2.5
自然環境が良い	161	27.2
子育ての環境が良い	16	2.7
文化的な環境が良い	8	1.4
買い物などに便利	53	9.0
公共施設が充実している	5	0.8
近隣の人間関係が良好である	114	19.3
長年住んでいて愛着がある	282	47.7
持ち家がある	393	66.5
働く場がある	68	11.5
親と一緒に住める	52	8.8
親戚が近くにいます	55	9.3
食べ物おいしい	39	6.6
食が安心	33	5.6
水がおいしい	91	15.4
災害に関して安心	121	20.5
治安に関して安心	38	6.4
家業を継げる	18	3.0
その他	20	3.4



問4 問2で「3. できれば転居したい」「4. 転居するつもり」と回答した方にお伺いします。特にその理由はなんですか（複数回答）。

回答項目	回答者数	構成比(%)
住環境が悪い	8	14.5
交通の便が悪い	28	50.9
自然環境が悪い	3	5.5
子育ての環境が悪い	6	10.9
文化的な環境が悪い	3	5.5
買い物などに不便	21	38.2
公共施設が利用しにくい	7	12.7
近隣の人間関係が良好でない	5	9.1
住宅関係の都合で	6	10.9
仕事の都合で	7	12.7
働く場が少ない	21	38.2
その他	10	18.2

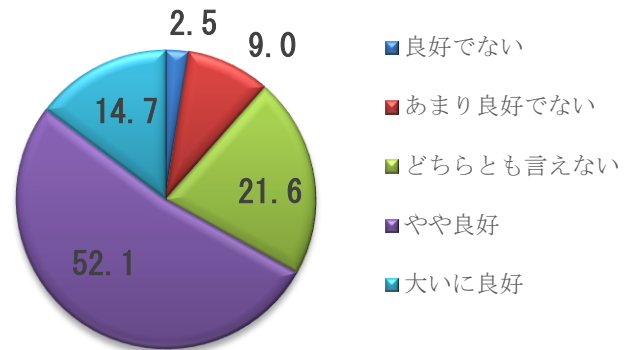


(2)「幸せ」について

問1「暮らし」の視点

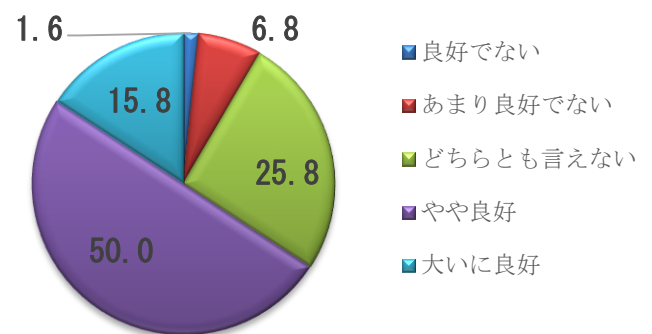
(1) あなたは健康を維持できていますか。

回答項目	回答者数	構成比(%)
良好でない	17	2.5
あまり良好でない	61	9.0
どちらとも言えない	147	21.6
やや良好	354	52.1
大いに良好	100	14.7
不 明	9	
合 計	688	100



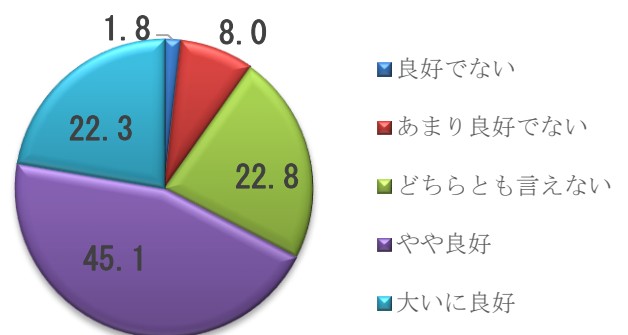
(2) バランスのとれた食生活ができていますか

回答項目	回答者数	構成比(%)
良好でない	11	1.6
あまり良好でない	46	6.8
どちらとも言えない	175	25.8
やや良好	339	50.0
大いに良好	107	15.8
不 明	10	
合 計	688	100



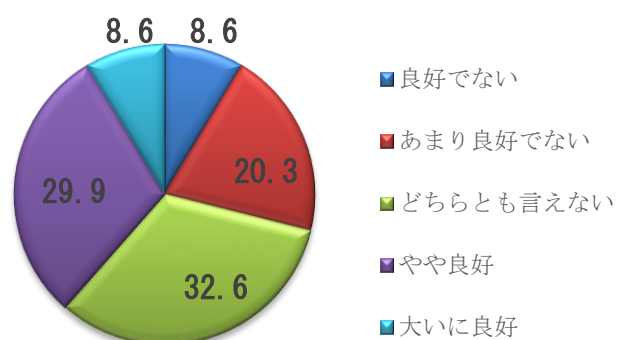
(3) 安心できる住まいになっていますか

回答項目	回答者数	構成比(%)
良好でない	12	1.8
あまり良好でない	54	8.0
どちらとも言えない	154	22.8
やや良好	304	45.1
大いに良好	150	22.3
不 明	14	
合 計	688	100



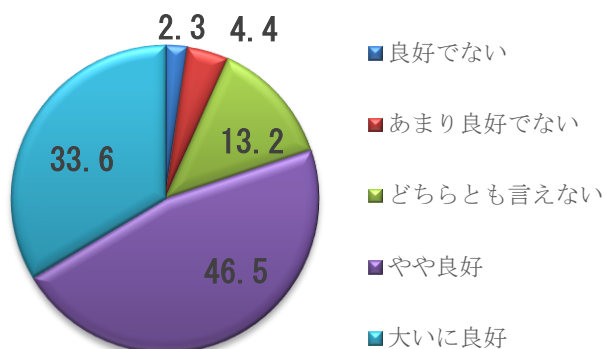
(4) ゆとりある生活はできていますか

回答項目	回答者数	構成比(%)
良好でない	58	8.6
あまり良好でない	137	20.3
どちらとも言えない	220	32.6
やや良好	202	29.9
大いに良好	58	8.6
不 明	13	
合 計	688	100



(5) 家族との関係は良好ですか

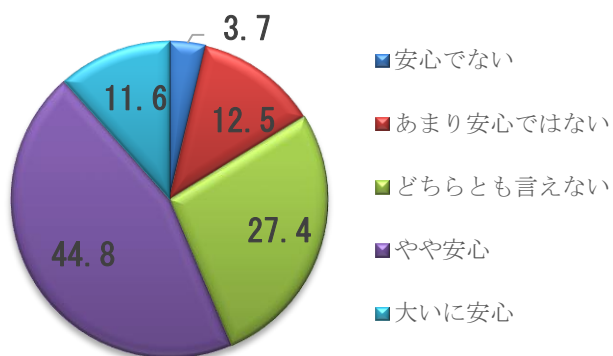
回答項目	回答者数	構成比(%)
良好でない	15	2.3
あまり良好でない	29	4.4
どちらとも言えない	88	13.2
やや良好	310	46.5
大いに良好	224	33.6
不 明	22	
合 計	688	100



問2 「安心・安全」の視点

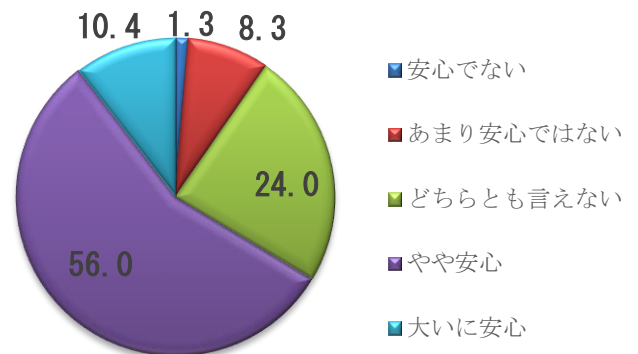
(1) 自然災害（地震や水害など）についてどう思いますか

回答項目	回答者数	構成比(%)
安心でない	25	2.3
あまり安心ではない	85	4.4
どちらとも言えない	186	13.2
やや安心	304	46.5
大いに安心	79	33.6
不 明	9	
合 計	688	100



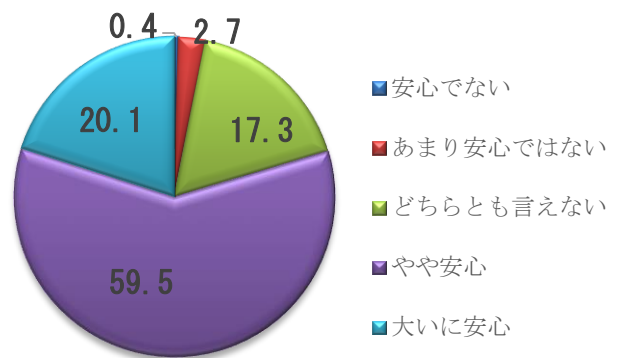
(2) 治安や交通安全についてどう思いますか

回答項目	回答者数	構成比(%)
安心でない	9	1.3
あまり安心ではない	56	8.3
どちらとも言えない	162	24.0
やや安心	378	56.0
大いに安心	70	10.4
不 明	13	
合 計	688	100



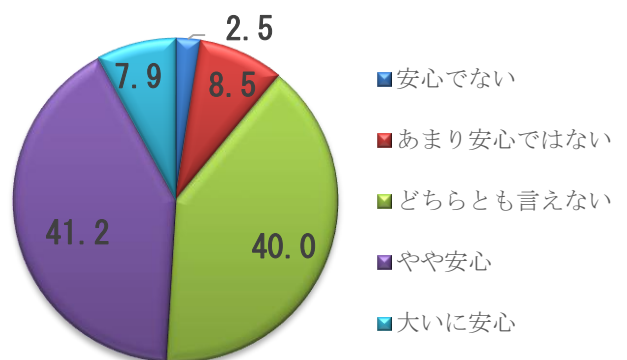
(3) 食の安全についてどう思いますか

回答項目	回答者数	構成比(%)
安心でない	3	0.4
あまり安心ではない	18	2.7
どちらとも言えない	116	17.3
やや安心	400	59.5
大いに安心	135	20.1
不 明	16	
合 計	688	100



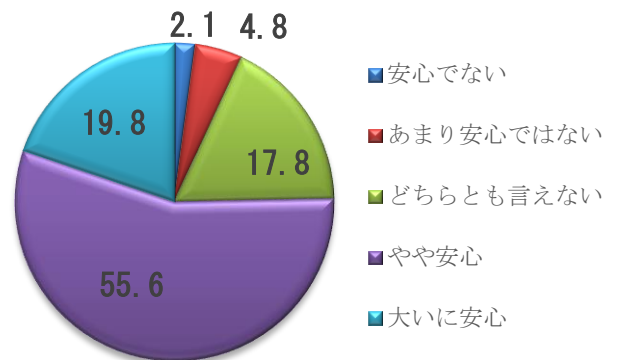
(4) 子育て環境についてどう思いますか

回答項目	回答者数	構成比(%)
安心でない	16	2.5
あまり安心ではない	55	8.5
どちらとも言えない	259	40.0
やや安心	267	41.2
大いに安心	51	7.9
不 明	40	
合 計	688	100



（５）騒音や大気汚染など、生活環境についてどう思いますか

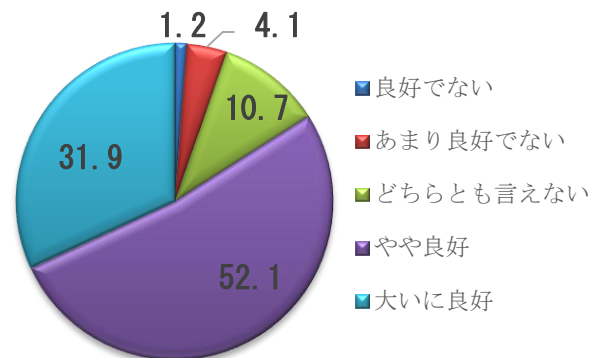
回答項目	回答者数	構成比(%)
安心でない	14	2.1
あまり安心ではない	32	4.8
どちらとも言えない	120	17.8
やや安心	374	55.6
大いに安心	133	19.8
不 明	15	
合 計	688	100



問３ 「地域とのつながり」の視点

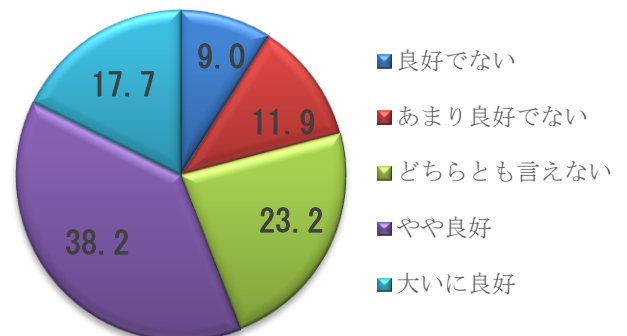
（１）近所の人とあいさつや話ができていますか

回答項目	回答者数	構成比(%)
良好でない	8	1.2
あまり良好でない	28	4.1
どちらとも言えない	73	10.7
やや良好	354	52.1
大いに良好	217	31.9
不 明	8	
合 計	688	100



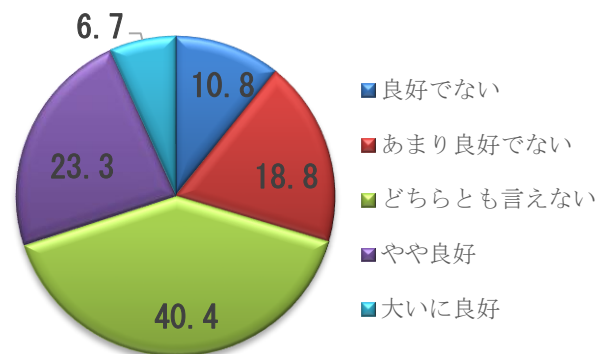
（２）地域の行事や活動に参加していますか

回答項目	回答者数	構成比(%)
良好でない	61	9.0
あまり良好でない	81	11.9
どちらとも言えない	157	23.2
やや良好	259	38.2
大いに良好	120	17.7
不 明	10	
合 計	688	100



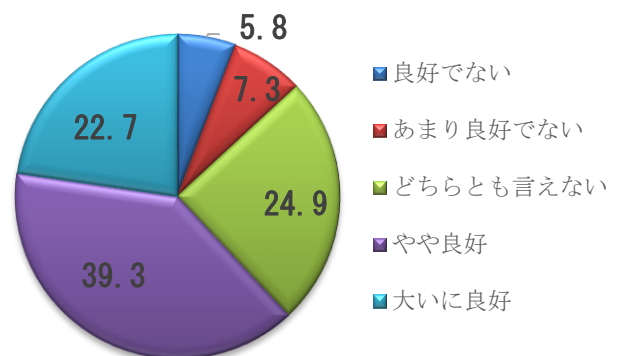
(3) 地域に憩いの場はありますか

回答項目	回答者数	構成比(%)
良好でない	73	10.8
あまり良好でない	127	18.8
どちらとも言えない	273	40.4
やや良好	157	23.3
大いに良好	45	6.7
不 明	13	
合 計	688	100



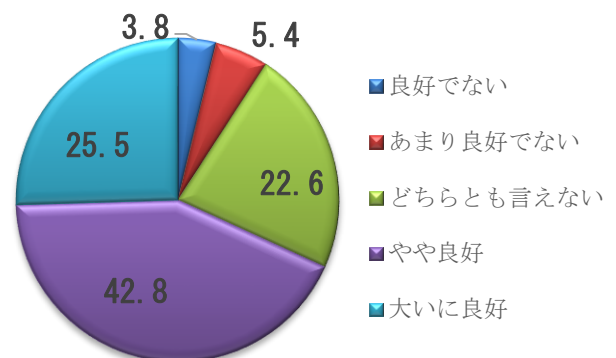
(4) いざという時、住んでいる地域に頼れる人はいいますか

回答項目	回答者数	構成比(%)
良好でない	39	5.8
あまり良好でない	49	7.3
どちらとも言えない	167	24.9
やや良好	264	39.3
大いに良好	152	22.7
不 明	17	
合 計	688	100



(5) 住んでいる地域に愛着を感じていますか

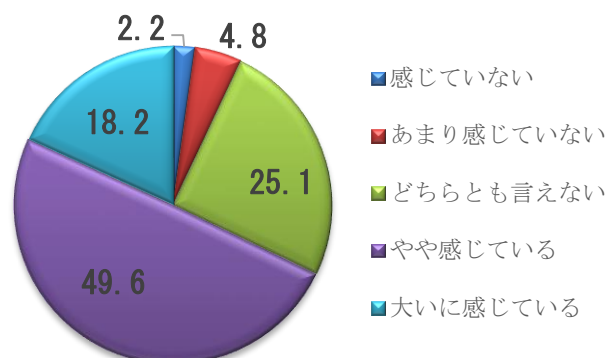
回答項目	回答者数	構成比(%)
良好でない	25	3.8
あまり良好でない	36	5.4
どちらとも言えない	150	22.6
やや良好	284	42.8
大いに良好	169	25.5
不 明	24	
合 計	688	100



問4 「生きがい」の視点

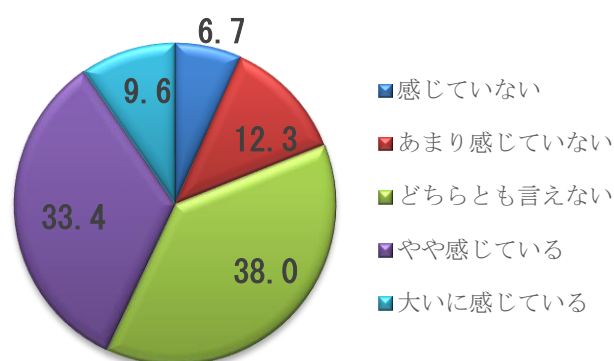
(1) 地域や友人、家族等から頼りにされていると感じていますか

回答項目	回答者数	構成比(%)
感じていない	15	2.2
あまり感じていない	33	4.8
どちらとも言えない	171	25.1
やや感じている	338	49.6
大いに感じている	124	18.2
不 明	7	
合 計	688	100



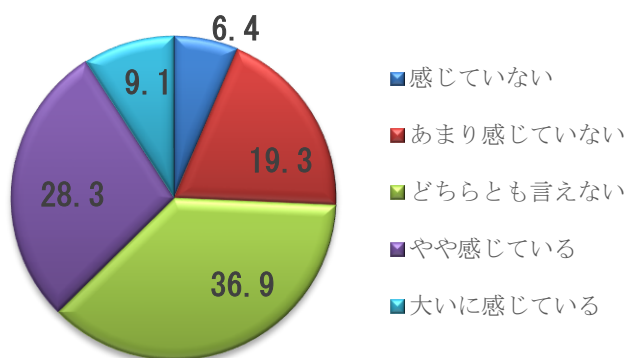
(2) 自分が活躍する場があると感じていますか

回答項目	回答者数	構成比(%)
感じていない	45	6.7
あまり感じていない	83	12.3
どちらとも言えない	256	38.0
やや感じている	225	33.4
大いに感じている	65	9.6
不 明	14	
合 計	688	100



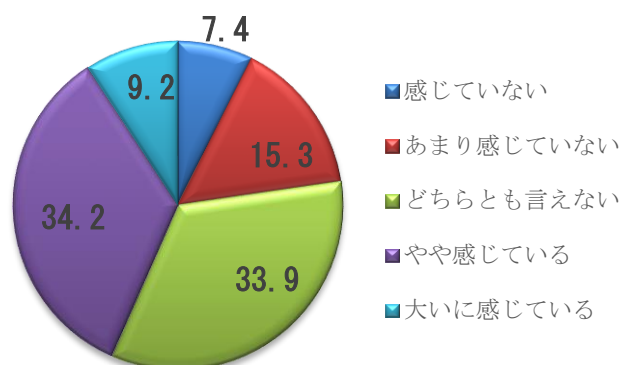
(3) 社会に貢献（他人のために何かを）していると感じていますか

回答項目	回答者数	構成比(%)
感じていない	43	6.4
あまり感じていない	130	19.3
どちらとも言えない	248	36.9
やや感じている	190	28.3
大いに感じている	61	9.1
不 明	16	
合 計	688	100



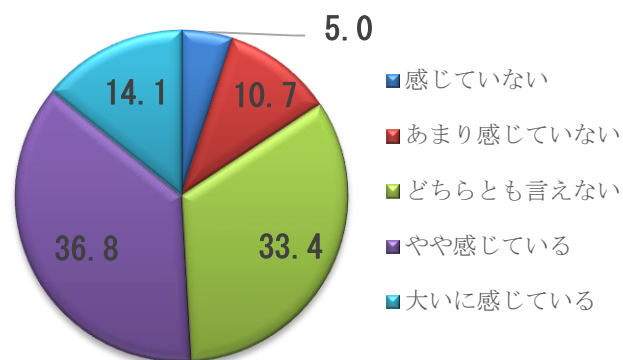
(4) 余暇は充実していると感じていますか

回答項目	回答者数	構成比(%)
感じていない	50	7.4
あまり感じていない	103	15.3
どちらとも言えない	229	33.9
やや感じている	231	34.2
大いに感じている	62	9.2
不 明	13	
合 計	688	100



(5) 生きがいがあると感じていますか

回答項目	回答者数	構成比(%)
感じていない	34	5.0
あまり感じていない	73	10.7
どちらとも言えない	227	33.4
やや感じている	250	36.8
大いに感じている	96	14.1
不 明	8	
合 計	688	100



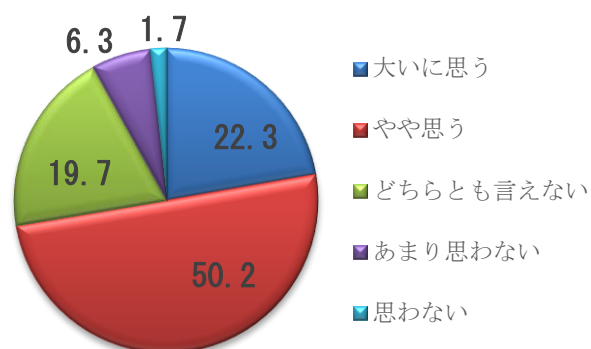
問6 あなたにとって、幸せな生活のために特に必要なことはどんなことだと思いますか（複数回答）

回答項目	回答者数	構成比(%)
健康であること	600	88.0
食生活が良好であること	45	6.6
住まいがあること	185	27.1
働く場があること	151	22.1
生活に余裕があること	227	33.3
家族との関係が良好であること	233	34.2
災害がないこと	106	15.5
治安が保たれていること	40	5.9
食の安全が保たれていること	22	3.2
子どもの安全が保たれていること	57	8.4
生活環境が良好なこと	70	10.3
近所の付き合いが良好なこと	38	5.6
地域活動・行事に参加できること	7	1.0
地域に憩いの場があること	8	1.2
頼れる人がいること	47	6.9
地域に愛着があること	25	3.7
人から頼りにされること	5	0.7
自分が活躍する場があること	16	2.3
社会に貢献していると感じること	9	1.3
余暇が充実していること	24	3.5
生きがいがあること	95	13.9
不 明	6	



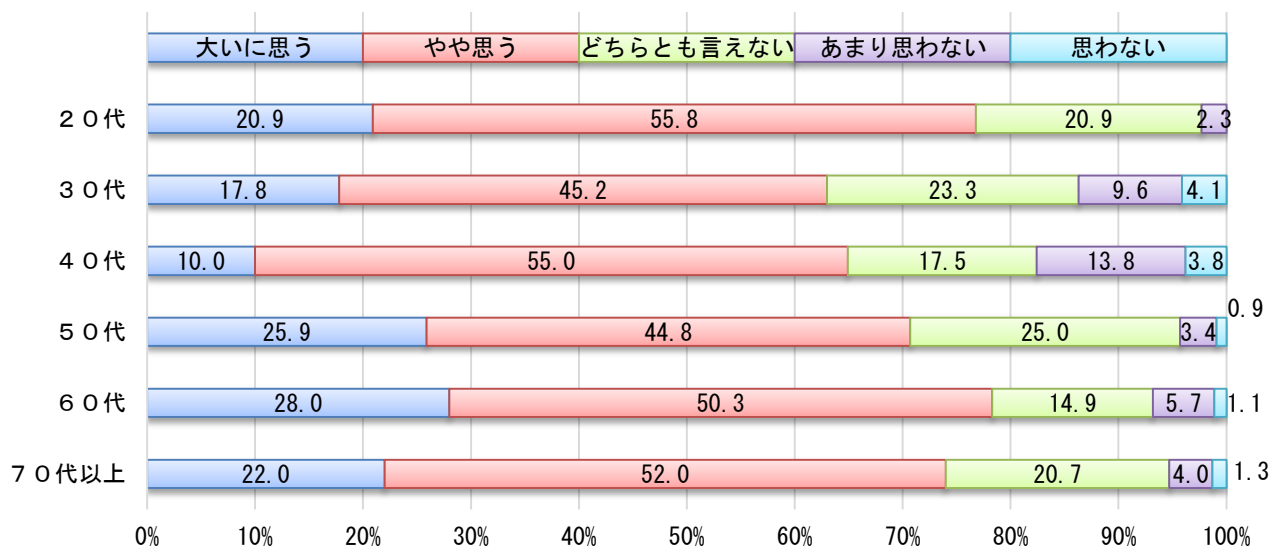
問7 あなたは、「幸せ」だと思いますか

回答項目	回答者数	構成比(%)
大いに思う	146	22.3
やや思う	329	50.2
どちらとも言えない	129	19.7
あまり思わない	41	6.3
思わない	11	1.7
不 明	32	
合 計	688	100

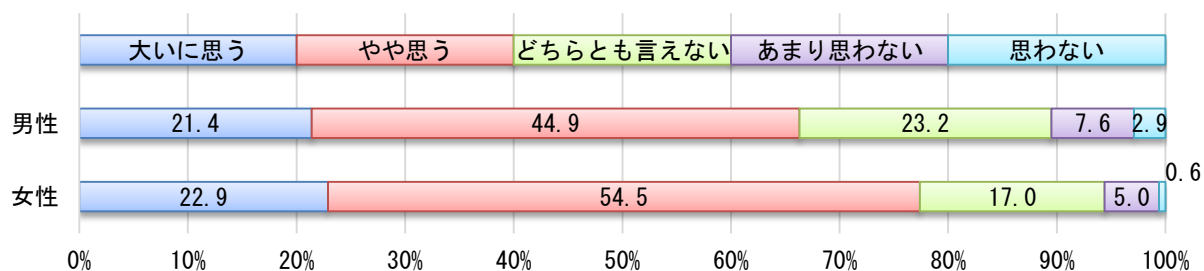


年齢、性別ごとの回答については、以下のとおりです。

年齢別

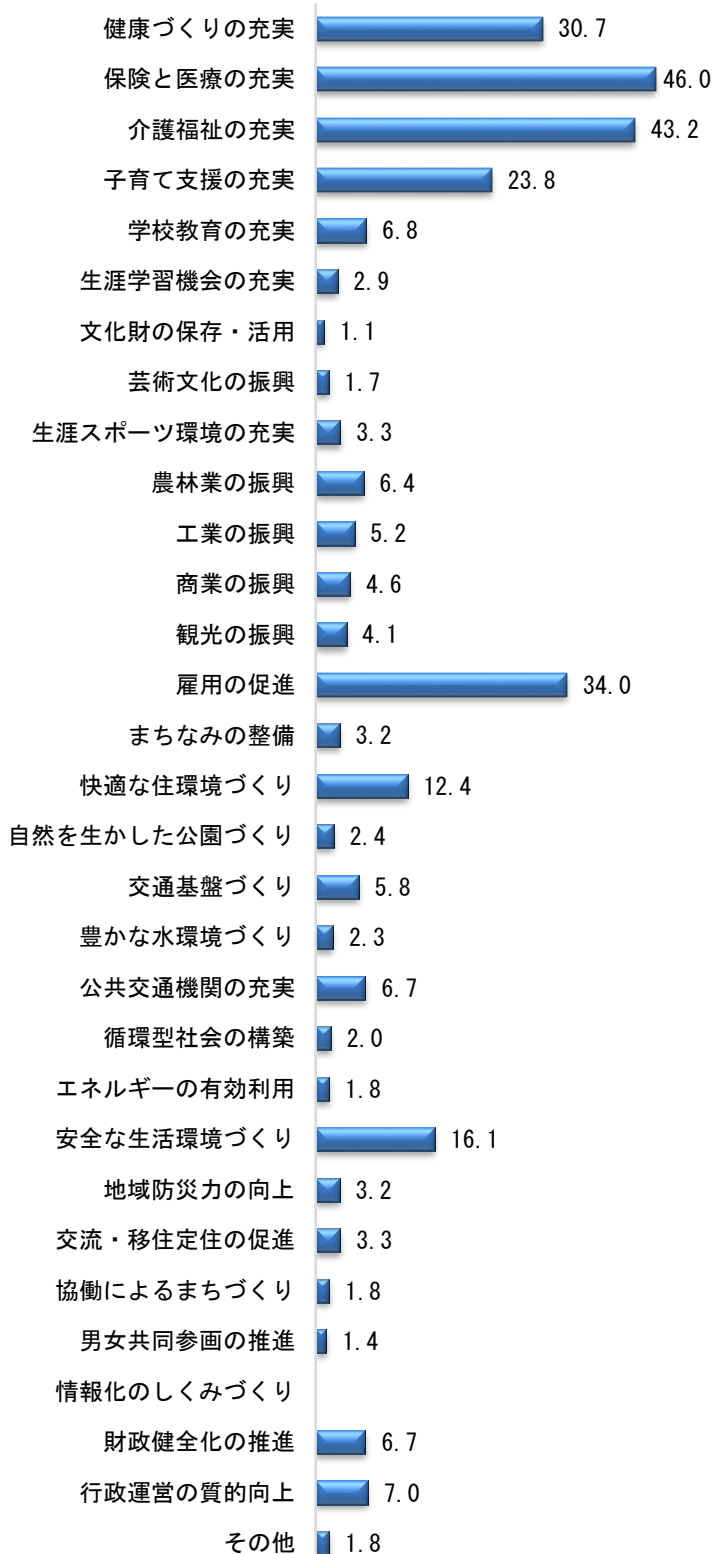


性別別



問 8 あなたにとって、幸せな生活のために特に重要と思われる市の取り組みは何ですか（複数回答）

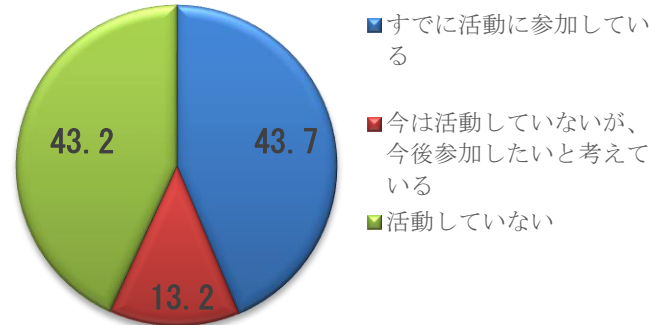
回答項目	回答者数	構成比 (%)
健康づくりの充実	202	30.7
保険と医療の充実	303	46.0
介護福祉の充実	285	43.2
子育て支援の充実	157	23.8
学校教育の充実	45	6.8
生涯学習機会の充実	19	2.9
文化財の保存・活用	7	1.1
芸術文化の振興	11	1.7
生涯スポーツ環境の充実	22	3.3
農林業の振興	42	6.4
工業の振興	34	5.2
商業の振興	30	4.6
観光の振興	27	4.1
雇用の促進	224	34.0
まちなみの整備	21	3.2
快適な住環境づくり	82	12.4
自然を生かした公園づくり	16	2.4
交通基盤づくり	38	5.8
豊かな水環境づくり	15	2.3
公共交通機関の充実	44	6.7
循環型社会の構築	13	2.0
エネルギーの有効利用	12	1.8
安全な生活環境づくり	106	16.1
地域防災力の向上	21	3.2
交流・移住定住の促進	22	3.3
協働によるまちづくり	12	1.8
男女共同参画の推進	9	1.4
情報化のしくみづくり	0	0.0
財政健全化の推進	44	6.7
行政運営の質的向上	46	7.0
その他	12	1.8
不 明	29	



4 地域活動への参加について

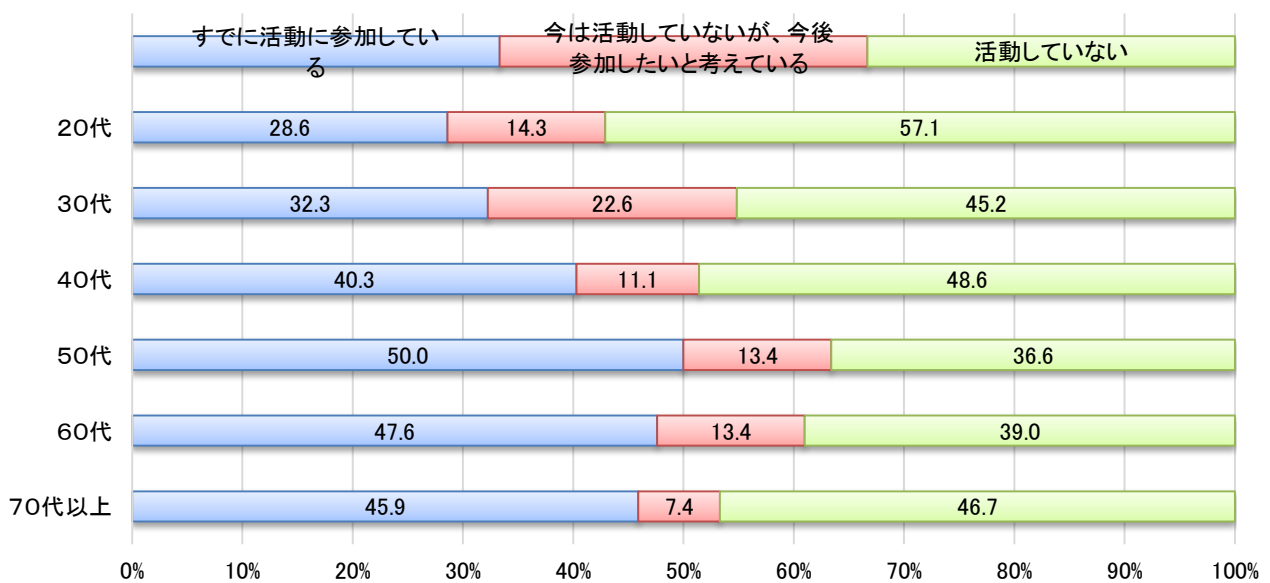
問 1 あなたは地域活動に参加していますか

回答項目	回答者数	構成比 (%)
すでに活動に参加している	259	43.7
今は活動していないが、今後参加したいと考えている	78	13.2
活動していない	256	43.2
不 明	95	
合 計	688	100

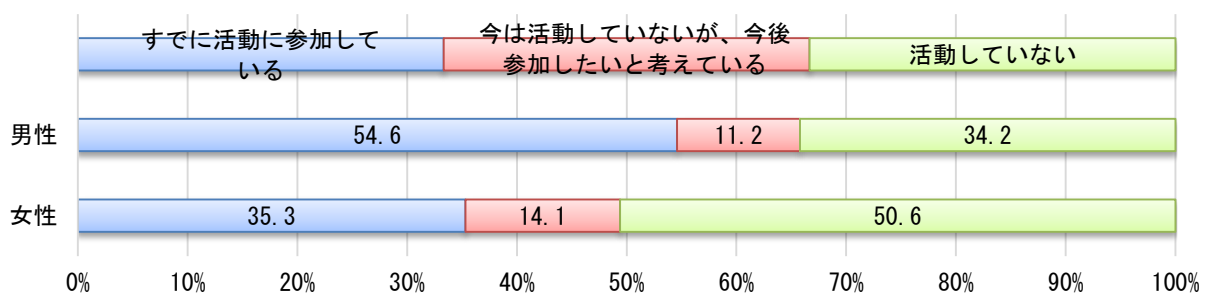


年齢、性別ごとの回答については、以下のとおりです。

年齢別

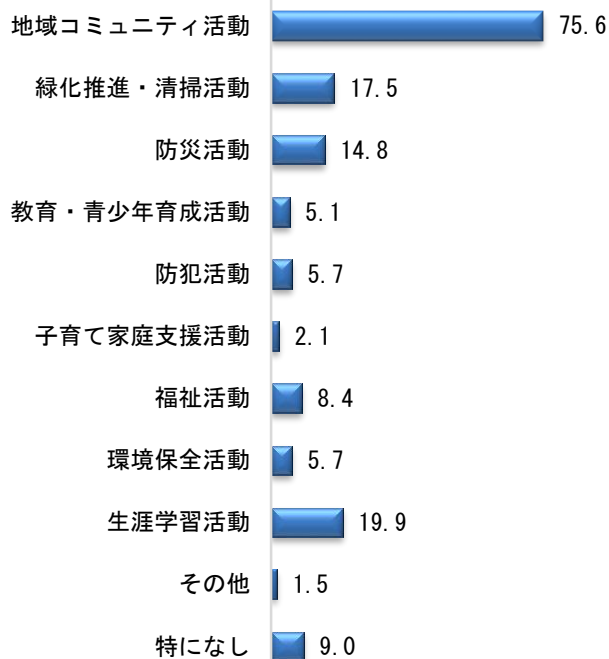


性別別



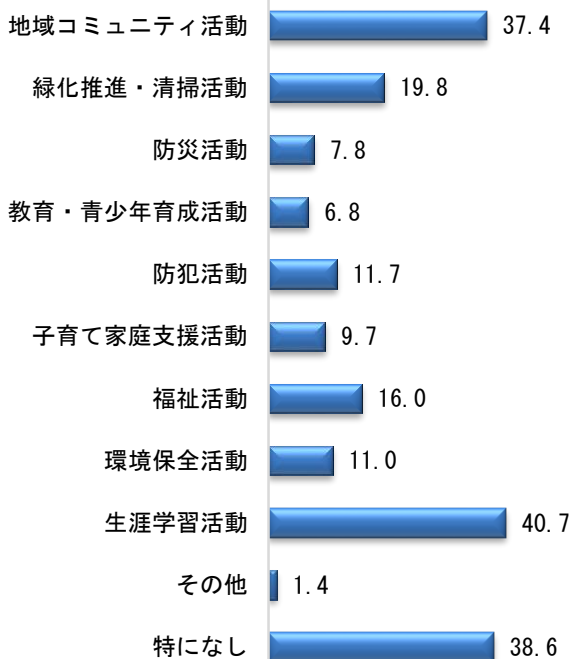
問2 あなたが現在参加している活動は何ですか（複数回答）

回答項目	回答者数	構成比(%)
地域コミュニティ活動	251	75.6
緑化推進・清掃活動	58	17.5
防災活動	49	14.8
教育・青少年育成活動	17	5.1
防犯活動	19	5.7
子育て家庭支援活動	7	2.1
福祉活動	28	8.4
環境保全活動	19	5.7
生涯学習活動	66	19.9
その他	5	1.5
特になし	30	9.0
不 明	356	



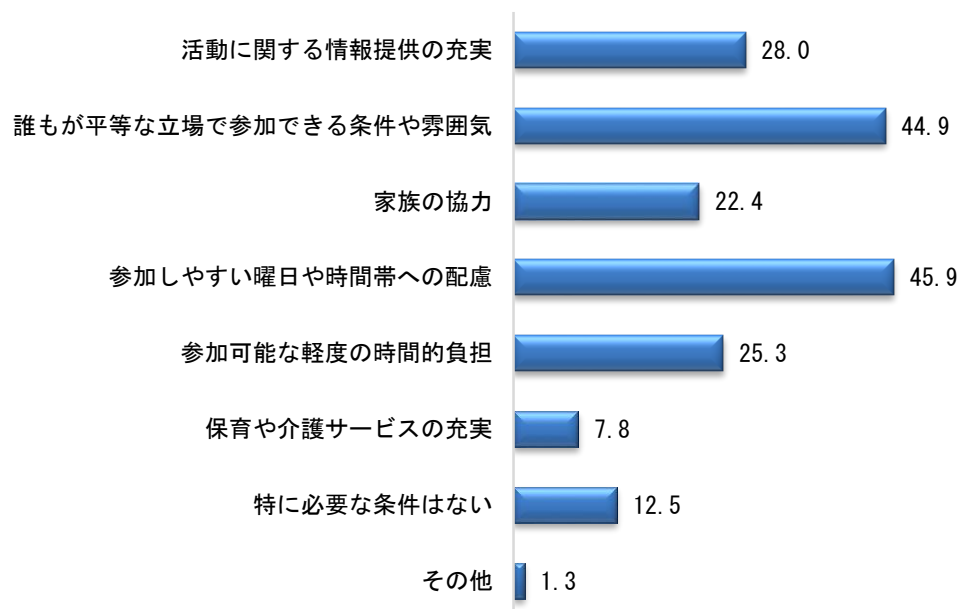
問3 今後特に参加したいと思う活動は何ですか（複数回答）

回答項目	回答者数	構成比(%)
地域コミュニティ活動	215	37.4
緑化推進・清掃活動	114	19.8
防災活動	45	7.8
教育・青少年育成活動	39	6.8
防犯活動	67	11.7
子育て家庭支援活動	56	9.7
福祉活動	92	16.0
環境保全活動	63	11.0
生涯学習活動	234	40.7
その他	8	1.4
特になし	222	38.6
不 明	113	



問 4 今後、あなたが地域の活動に参加する場合、どのような条件が特に必要ですか（複数回答）

回答項目	回答者数	構成比(%)
活動に関する情報提供の充実	173	28.0
誰もが平等な立場で参加できる条件や雰囲気	277	44.9
家族の協力	138	22.4
参加しやすい曜日や時間帯への配慮	283	45.9
参加可能な軽度の時間的負担	156	25.3
保育や介護サービスの充実	48	7.8
特に必要な条件はない	77	12.5
その他	8	1.3
不 明	71	



5 市の施策（取り組み）に対する満足度・重要度

（満足度・重要度の分析の見方）

市の取り組みに対する市民の満足度ならびに重要度の分析に際しては、下記のように回答結果を得点化しています。

選択肢に点数を付けて、その平均値を求め、満足度と重要度を数値化することによって、項目ごとに比較できるようにしています。

満足度	重要度	得点
満足	重要	4
まあ満足	まあ重要	2
やや不満	あまり重要ではない	-2
不満	重要ではない	-4
わからない	わからない	0

※計算式（加重平均）：

満足度＝{（「満足」の数×4）＋（「やや満足」の数×2）＋（「やや不満」の数×（-2）
＋（「不満である」の数×（-4））} ÷（「わからない」を除く有効回答数）

重要度＝{（「重要」の数×4）＋（「まあ重要」の数×2）＋（「あまり重要ではない」の数
×（-1））＋（「重要ではない」の数×（-2））} ÷ 「「わからない」を除く有効回答数」

（１）これまでの満足度（これまでの長井市の取り組みや現在の状況に対する満足度）

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	満足度
基本目標１ 健やかにいきいきと暮らせるまちづくり						
施策１ 健康づくりの充実	4.4%	36.6%	19.9%	6.6%	32.5%	0.36
施策２ 保健と医療の充実	11.8%	47.6%	21.0%	8.6%	11.0%	0.74
施策３ 介護福祉の充実	5.2%	28.8%	23.1%	7.9%	35.1%	0.01
基本目標２ 未来を担う 心豊かな子どもが育つまちづくり						
施策４ 子育て支援の充実	3.7%	35.8%	21.6%	6.5%	32.3%	0.25
施策５ 学校教育の充実	7.5%	36.9%	14.1%	3.9%	37.6%	0.96
基本目標３ 心豊かで元気に活動できるまちづくり						
施策６ 生涯学習機会の充実	2.1%	23.3%	21.7%	8.6%	44.4%	-0.41
施策７ 文化財の保存・活用	5.8%	30.5%	14.1%	2.7%	46.9%	0.86
施策８ 芸術文化の振興	3.2%	26.7%	21.4%	8.7%	40.0%	-0.19
施策９ 生涯スポーツ環境の充実	3.8%	25.0%	26.4%	15.1%	29.7%	-0.68

基本目標4 資源を活かし 活力を生み出すまちづくり						
施策 10 農林業の振興	10.1%	33.4%	19.4%	8.8%	28.3%	0.46
施策 11 工業の振興	1.4%	11.2%	25.9%	23.8%	37.7%	-1.91
施策 12 商業の振興	2.1%	15.0%	30.2%	30.2%	22.5%	-1.84
施策 13 観光の振興	2.1%	15.2%	29.6%	34.2%	18.9%	-1.94
施策 14 雇用の創出	1.1%	7.2%	26.5%	34.0%	31.3%	-2.47
基本目標5 住みやすく魅力あふれるまちづくり						
施策 15 まちなみの整備	3.8%	29.4%	29.6%	16.7%	20.6%	-0.65
施策 16 快適な住環境づくり	4.1%	27.2%	23.3%	12.7%	32.7%	-0.4
施策 17 自然を活かした公園づくり	6.7%	35.1%	25.0%	14.2%	18.9%	-0.12
施策 18 交通基盤づくり	3.7%	25.0%	33.7%	27.8%	9.8%	-1.26
施策 19 豊かな水環境づくり	18.8%	42.0%	15.2%	9.1%	15.0%	1.09
施策 20 公共交通機関の充実	4.7%	23.8%	27.5%	28.2%	15.8%	-1.2
基本目標6 みんなで築く安全安心なまちづくり						
施策 21 循環型社会の構築	11.8%	42.4%	12.8%	5.3%	27.7%	1.18
施策 22 エネルギーの有効利用	2.4%	18.6%	24.8%	8.8%	45.4%	-0.7
施策 23 安全な生活環境づくり	3.0%	31.0%	25.9%	8.4%	31.7%	-0.17
施策 24 地域防災力の向上	3.6%	27.0%	25.8%	12.7%	30.9%	-0.49
基本目標7 市民と行政が一体となった協働によるまちづくり						
施策 25 交流・移住定住の推進	1.7%	12.3%	22.5%	11.9%	51.6%	-1.27
施策 26 協働によるまちづくり	1.9%	15.2%	26.3%	13.8%	42.8%	-1.22
施策 27 男女共同参画の推進	2.7%	18.4%	24.0%	9.8%	45.1%	-0.72
施策 28 情報化のしくみづくり	3.1%	18.4%	22.1%	7.1%	49.3%	-0.46
基本目標8 市民と共に未来を創る体制づくり						
施策 29 財政健全化の推進	2.4%	19.3%	22.4%	15.0%	40.9%	-0.96
施策 30 行政運営の質的向上	1.6%	15.4%	24.8%	14.6%	43.5%	-1.26

(2) これからの重要度（これからの長井市の取り組みにおける重要度）

	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	重要度
基本目標1 健やかにいきいきと暮らせるまちづくり						
施策 1 健康づくりの充実	31.8%	42.8%	6.1%	1.4%	17.9%	2.37
施策 2 保健と医療の充実	55.4%	32.2%	2.6%	0.6%	9.2%	3.06
施策 3 介護福祉の充実	55.6%	27.4%	2.2%	0.8%	14.0%	3.13

基本目標2 未来を担う 心豊かな子どもが育つまちづくり						
施策 4 子育て支援の充実	60.5%	22.0%	2.7%	0.6%	14.2%	3.24
施策 5 学校教育の充実	62.4%	18.9%	1.6%	0.2%	17.0%	3.41
基本目標3 心豊かで元気に活動できるまちづくり						
施策 6 生涯学習機会の充実	14.9%	45.7%	12.5%	2.1%	24.7%	1.57
施策 7 文化財の保存・活用	15.5%	42.1%	13.0%	3.7%	25.8%	1.42
施策 8 芸術文化の振興	12.0%	42.8%	15.1%	3.8%	26.3%	1.2
施策 9 生涯スポーツ環境の充実	19.9%	46.4%	11.2%	2.4%	20.1%	1.76
基本目標4 資源を活かし 活力を生み出すまちづくり						
施策 10 農林業の振興	52.1%	28.0%	2.7%	1.3%	15.9%	3.02
施策 11 工業の振興	49.8%	27.5%	2.9%	1.0%	18.8%	3.02
施策 12 商業の振興	47.0%	32.8%	4.8%	1.6%	13.7%	2.75
施策 13 観光の振興	42.0%	36.4%	7.3%	2.1%	12.1%	2.48
施策 14 雇用の創出	65.2%	17.8%	1.6%	0.5%	14.9%	3.42
基本目標5 住みやすく魅力あふれるまちづくり						
施策 15 まちなみの整備	25.8%	47.2%	11.1%	3.5%	12.4%	1.84
施策 16 快適な住環境づくり	30.7%	40.9%	9.9%	1.6%	16.9%	2.15
施策 17 自然を活かした公園づくり	22.9%	46.9%	12.6%	3.2%	14.5%	1.72
施策 18 交通基盤づくり	50.6%	36.0%	3.2%	1.0%	9.4%	2.91
施策 19 豊かな水環境づくり	47.7%	34.6%	6.9%	0.6%	10.1%	2.71
施策 20 公共交通機関の充実	41.2%	36.7%	9.2%	1.6%	11.3%	2.41
基本目標6 みんなで築く安全安心なまちづくり						
施策 21 循環型社会の構築	27.1%	42.5%	8.8%	3.5%	18.2%	1.98
施策 22 エネルギーの有効利用	33.1%	34.5%	7.0%	1.3%	24.1%	2.4
施策 23 安全な生活環境づくり	37.5%	40.4%	4.3%	1.4%	16.3%	2.59
施策 24 地域防災力の向上	55.1%	27.5%	3.0%	1.1%	13.3%	3.05
基本目標7 市民と行政が一体となった協働によるまちづくり						
施策 25 交流・移住定住の推進	25.5%	38.3%	8.2%	1.6%	26.4%	2.12
施策 26 協働によるまちづくり	33.6%	35.4%	5.8%	1.7%	23.4%	2.44
施策 27 男女共同参画の推進	19.7%	36.4%	14.8%	2.3%	26.8%	1.54
施策 28 情報化のしくみづくり	17.4%	34.0%	12.8%	2.8%	33.0%	1.5
基本目標8 市民と共に未来を創る体制づくり						
施策 29 財政健全化の推進	53.2%	22.4%	2.2%	0.5%	21.6%	3.21
施策 30 行政運営の質的向上	50.9%	21.5%	3.1%	0.5%	24.1%	3.14

(3) 「これまでの満足度」と「これからの重要度」の比較

各取り組みごとの「満足度」と「重要度」は以下のようになりますが、これを縦軸に「重要度」、横軸に「満足度」を取った相関図にまとめることにより、全体の取り組みの状況を見ることができます。特に図の左上の領域にある取り組みは、「満足度が低く、重要性が高い」と考えられ、今後改善が望まれる領域となります。

市の取組	満足度	重要度
施策 1 健康づくりの充実	0.36	2.37
施策 2 保健と医療の充実	0.74	3.06
施策 3 介護福祉の充実	0.01	3.13
施策 4 子育て支援の充実	0.25	3.24
施策 5 学校教育の充実	0.96	3.41
施策 6 生涯学習機会の充実	-0.41	1.57
施策 7 文化財の保存・活用	0.86	1.42
施策 8 芸術文化の振興	-0.19	1.20
施策 9 生涯スポーツ環境の充実	-0.68	1.76
施策 10 農林業の振興	0.46	3.02
施策 11 工業の振興	-1.91	3.02
施策 12 商業の振興	-1.84	2.75
施策 13 観光の振興	-1.94	2.48
施策 14 雇用の創出	-2.47	3.42
施策 15 まちなみの整備	-0.65	1.84
施策 16 快適な住環境づくり	-0.40	2.15
施策 17 自然を活かした公園づくり	-0.12	1.72
施策 18 交通基盤づくり	-1.26	2.91
施策 19 豊かな水環境づくり	1.09	2.71
施策 20 公共交通機関の充実	-1.20	2.41
施策 21 循環型社会の構築	1.18	1.98
施策 22 エネルギーの有効利用	-0.70	2.40
施策 23 安全な生活環境づくり	-0.17	2.59
施策 24 地域防災力の向上	-0.49	3.05
施策 25 交流・移住定住の推進	-1.27	2.12
施策 26 協働によるまちづくり	-1.22	2.44
施策 27 男女共同参画の推進	-0.72	1.54
施策 28 情報化のしくみづくり	-0.46	1.50
施策 29 財政健全化の推進	-0.96	3.21
施策 30 行政運営の質的向上	-1.26	3.14
全体平均	-0.45	2.45

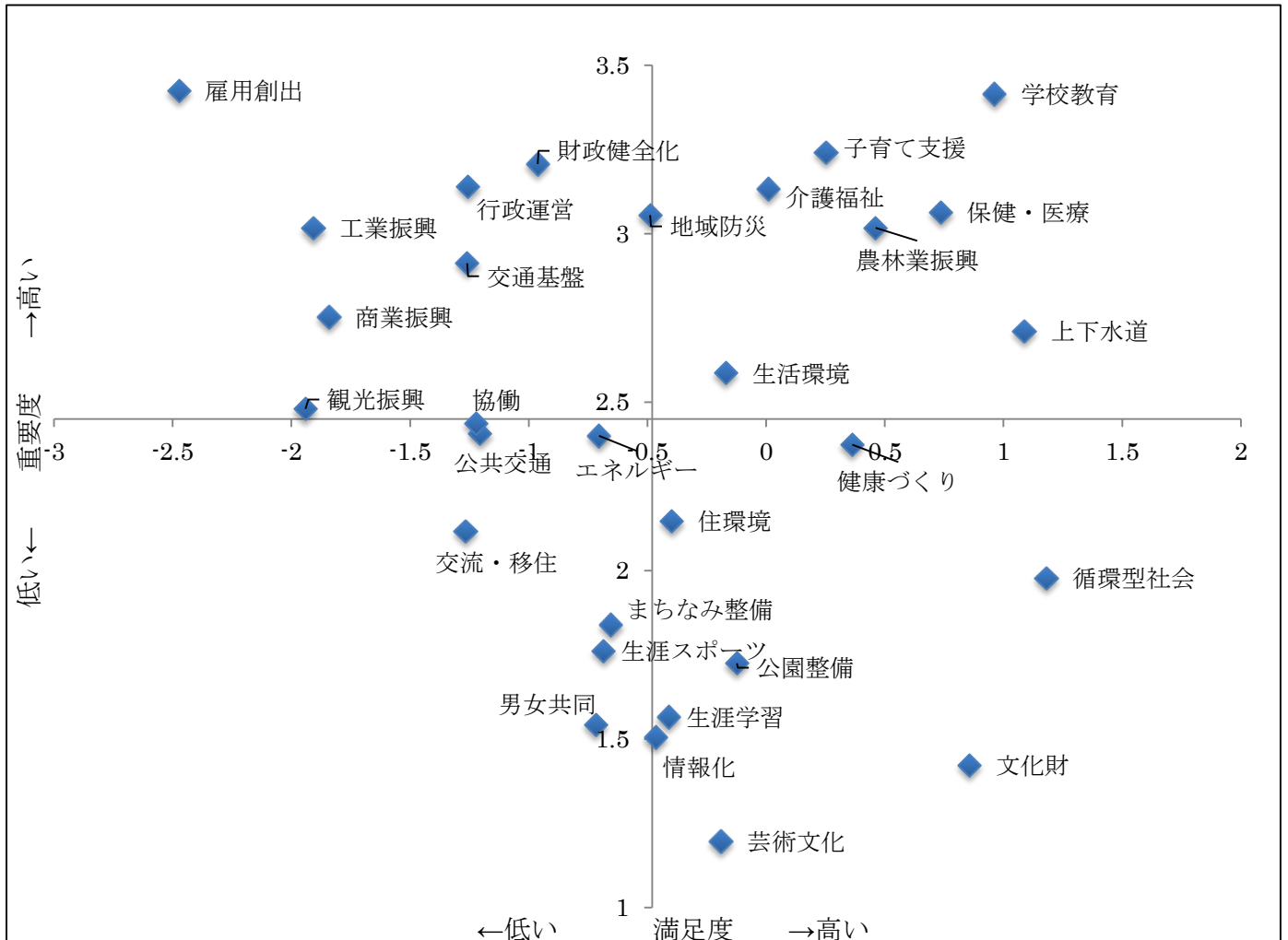
満足度と重要度の相関図

【重点改善分野】

(満足度が低く、重要度が高い)

【重点維持分野】

(満足度、重要度共に高い)



【改善分野】

(満足度、重要度共に低い)

【維持分野】

(満足度は高く、重要度が低い)

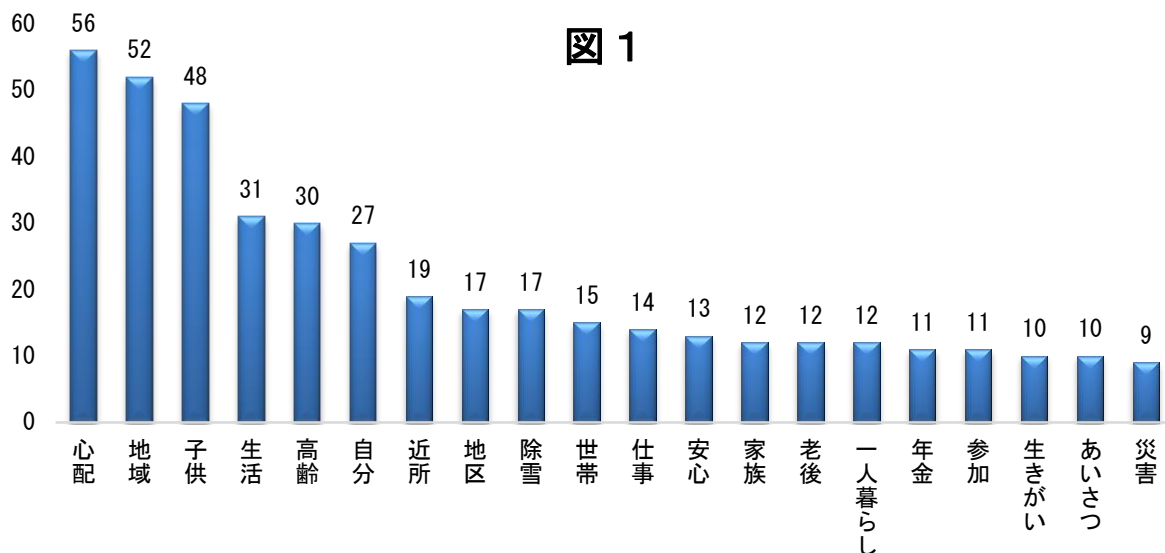
5 自由記述回答の主な傾向について

自由記述回答については、大量の文字情報を一括処理してテキストの中に隠された法則や知見を発見する分析手法である「テキストマイニング分析」を用い、数多くの文章の中に現れている市民の意識を知ることができるよう整理しました。

この分析では「名詞」に注目しています。テキストマイニング分析において、名詞には人々の理想や考え方が最もよく現れると考えられているからです。またこれらの名詞は「出現頻度が高い言葉ほど重要度が高い」という考え方（頻度分析）に基づき重要度が測られています。

（１）暮らし」「安心・安全」「地域とのつながり」「生きがい」について、あなたが特に心配していることや、心がけていることがありますらご記入ください。（設問２問５）

回答の中で使われている上位20位の名詞を抽出した結果は、図1のようになりました（数字は言葉が現れた頻度数）。



「心配していること」について質問していることから「心配」という言葉が1位となっていますが、それ以外に上位に来ている、つまり関心が高い事柄は「地域」「子ども」「生活」「高齢」の順となっています。これらの言葉を含む回答としては、以下のようなものがあります。

「地域」

- ・単身世帯（必ずしも高齢者世帯ではない）、高齢者世帯、単身高齢者世帯で、地域とのつながりの薄い世帯についての健康、生活、除雪体制などで心配な世帯が増えつつある。
- ・地域の高齢化によって、将来の地域の維持が心配に感じる。
- ・地域のつながりを大切にしたいと思い、親子で子ども会や地域の行事、土曜らんどなど積極的に参加して輪をつくっています。

「子ども」

- ・共働きのため、子どもが産まれた際、預けられる所が何か所あるかなどその辺のことが心配です。
- ・子どもの数がどんどん少なくなっていることが不安。子どもたちもそのことに不安を感じている。
- ・同じ町内に子ども、孫が住んでいるのでとても安心しております。

「生活」

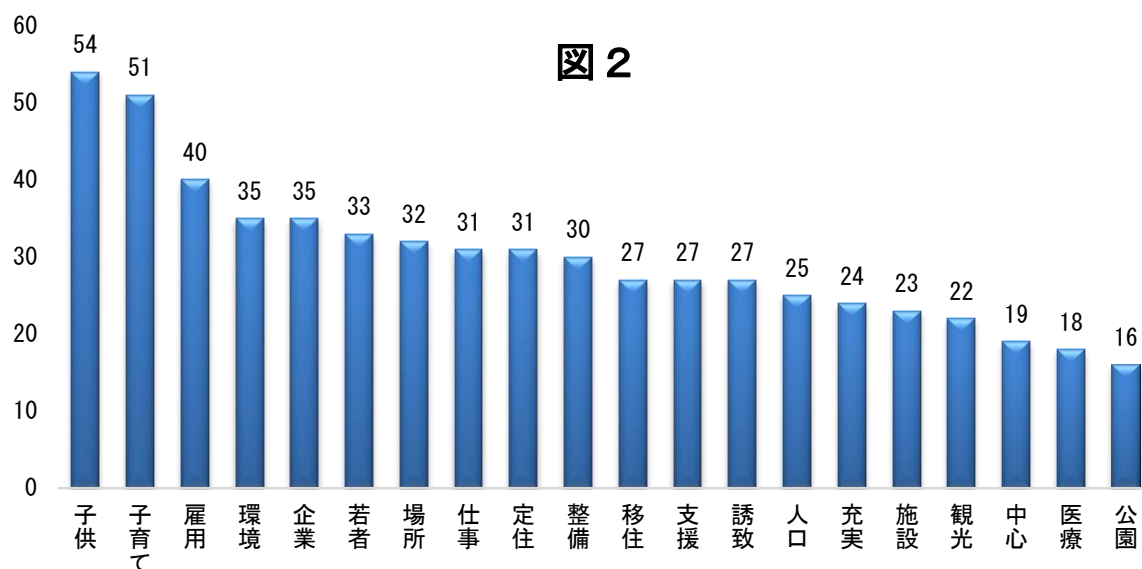
- ・お金だけではない生活、家族、親族の人間関係の重視。
- ・年金生活のため、今後の増税や物価上昇等により暮らしが今迄みたいに維持できるかが心配です。

「高齢」

- ・高齢者になった時、一人で暮らせるか不安。
- ・高齢化、過疎化により地域が機能していかなくなるのではと思う。
- ・高齢化が顕著であり地域全体で支えていけるようなシステムの必要性を感じる。

(2) 移住、定住促進対策について、あなたのお考え、対応するアイデアをお聞かせください。

回答の中で使われている上位20位の名詞を抽出した結果は、図2のようになりました。



関心の高い事柄は「子ども」「子育て」「雇用」の順となっており、移住・定住対策として、子育て環境の整備や雇用の確保を市民が重視しているということが推測されます。これらの言葉を含む回答としては、以下のようなものがあります。

「子ども」

- ・休日など小さい子どもを遊ばせるような施設がなくて困っていた。東根のタントクルセンターのような全天候型の施設があったら子育てしやすいと思う。子育て中のママたちの交流の場にもなる。
- ・子どもの将来の選択肢を広げる情報、施設、支援がもっと充実していればいいなと思います。
- ・三人目の子どもの保育料を無料にすれば、安心して子どもを産むことができるのかとも思います。

「子育て」

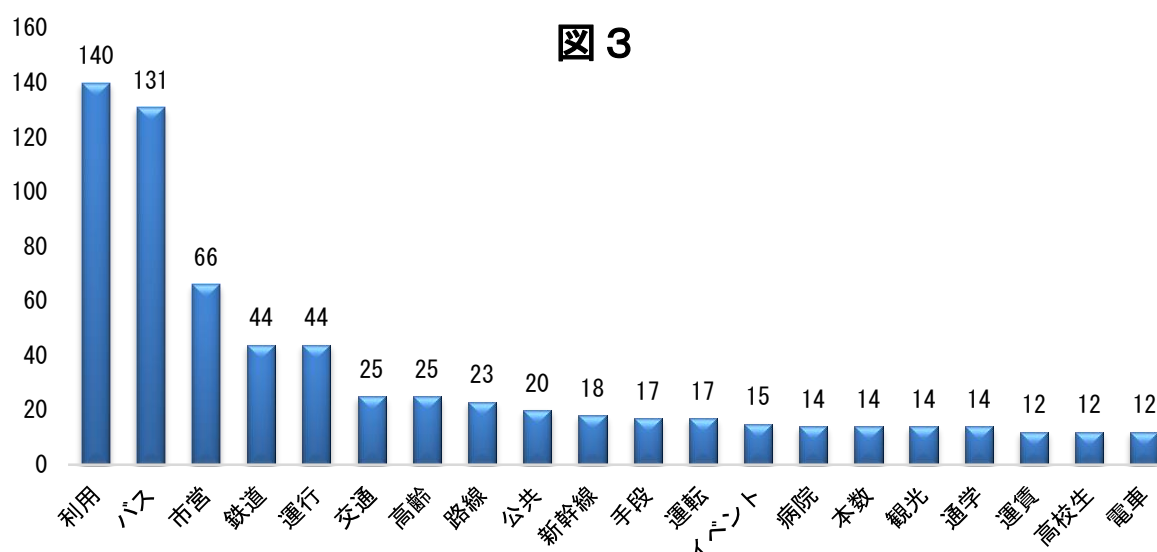
- ・子育てしやすい環境のために医療費の負担軽減などに取り組んでもらえてうれしい。
- ・乳幼児を日常的に預かたりできる場所や保育してくれる環境・施設整備を望みます。教育への投資を含め、子育て環境充実は非常に重要です。
- ・子どもに負担をかけるのではなく、企業内での子育て支援の充実が大切。母親が働きやすい環境の工夫は、各企業で行えることが理想である。

「雇用」

- ・産業の振興が急務と感じています。雇用の場とともに次世代産業を担う基盤研究所の誘致、おいしい水を材料とする飲料品メーカー・薬品メーカーなどきてくれればいいなと思います。
- ・子育てと仕事の両立ができる町づくり、雇用の創出が必要と思います。
- ・若者を優先的に雇用の確保、住宅取得支援などを積極的に推進する。

（３）公共交通手段の確保について、あなたのお考え、対応するアイデアをお聞かせください。

回答の中で使われている上位20位の名詞を抽出した結果は、図3のようになりました。



上位の言葉は「利用」「バス」「市営」「鉄道」の順となっていますが、これは市営バスや鉄道（山形鉄道）の利用に関する意見が多かったことを示しています。さらにここで取り上げられている言葉の中には「高齢」「イベント」「病院」「観光」「通学」などもあり、日常的な利用目的に対する意見、活性化のための活用法に関する意見も多かったことが推測されます。これらの言葉を含む回答としては、以下のようなものがあります。

「高齢」

- ・高齢化が進むなか、市営バスの運行はとても助かっていると思います。冬期間のバス運行路線の除雪徹底をぜひお願いします。
- ・市営バス運行でわかりやすい時間と経路、特に乗り継ぎの事が複雑に思える。高齢者にわかりやすいように。

「イベント」

- ・高齢化が進んでいるため、バス停までの移動に課題があり、バスがあっても利用しにくい。フラワー長井線のスマイルプロジェクト等、イベントは去年好評だったので、毎年取り組んで欲しい。
- ・普段は自動車ばかり利用していて、市営バスも長井線も利用することはなかなかないです。利用しようと思うきっかけがあればと思います。観光客向けではなく、地域の人向けのイベント列車やツアーなどがあれば乗る機会が生まれ日常の中でも利用してみようと思うかもしれません。

「病院」

- ・公立置賜病院の近くに駅の設置を考えてほしい。
- ・市営バスの路線の取り組みを見直してほしい。市外の高齢者のため市内又病院に行く時の時間を短くしてほしい。

「観光」

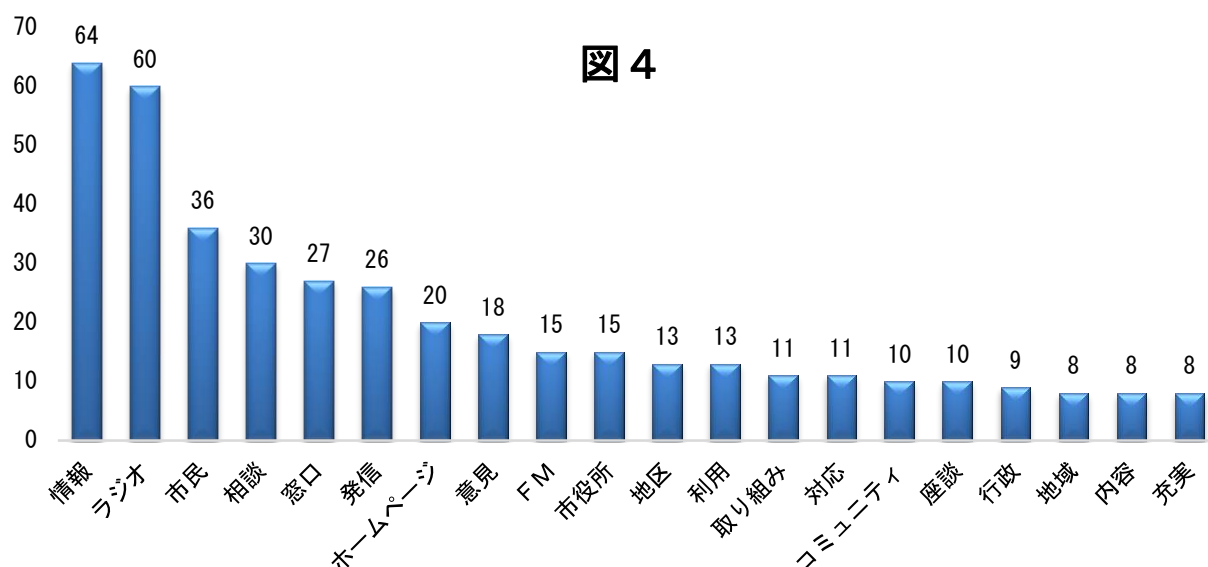
- ・バス、鉄道の利用者増加は難しいと思う。魅力ある観光地化とPRを。
- ・フラワー長井線については高校生の大事な足として必要です。私たち一般利用者も拡大利用必要ですが、ローカル線の観光拡大が第一になるように感じます。

「通学」

- ・山鉄は、通学や観光頼みだけでは厳しい。ダイヤ、運賃、自転車等、通学利用の範囲で思い切ったことをしないと、客は増えない。
- ・学生の通学にはフラワー長井線が必要です。山形鉄道への支援は、続けるべきです。利用客の増加という点はなかなか難しい。

(4) 市民と行政の情報の共有について、あなたのお考え、対応するアイデアをお聞かせください。

回答の中で使われている上位20位の名詞を抽出した結果は、図4のようになりました。



「情報の共有」について質問していることから「情報」という言葉が1位となっています。それ以外に上位に来ている、つまり関心が高い事柄は「ラジオ」「市民」「相談」「窓口」の順となっていますが、これはコミュニティFMと、市民からの相談窓口に関する意見が多いことを示しています。このうち「ラジオ」「相談」「窓口」という言葉を含む回答としては、以下のようなものがあります。

「ラジオ」

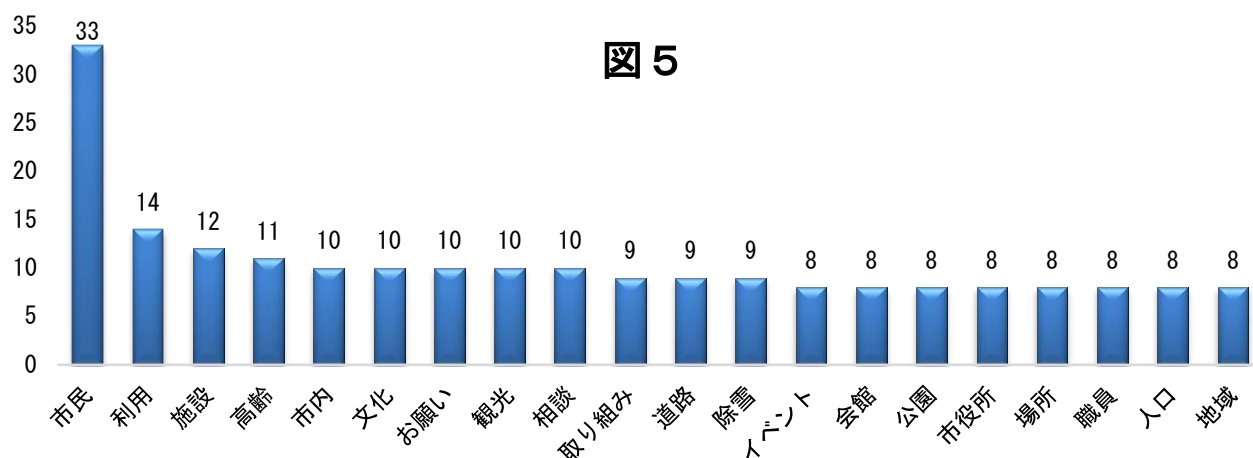
- ・コミュニティFMによる情報発信は長井市のような小都市にはピッタリと思うので、市民のためのラジオといった意識が必要。
- ・おらんだラジオだが、良い試みと思う。特に災害時には有効なことは大震災で実証済み。ただ、私自身ラジオを聴く習慣がないので（たぶん多くの市民も）まず、ラジオを備えることから始めたい。
- ・「おらんだラジオ」をどう活用するかに注目しています。お年寄りの方々には「おらんだラジオ」について知らない方も多いのではないですか。

「相談」「窓口」（両方同時に使われていることが多いので、一緒に取り上げています）

- ・市民の相談窓口はもっと入りやすい間口、設計、雰囲気必要だと思います。
- ・市民の意見や相談を聞くだけでなく、聞いた意見や相談にどういう対策（対応）をしたのかHPで見られるようにしてもいいのでは…。
- ・市民の相談窓口は特に必要ない。各課各係で対応可能と思う。

(5) 上記(2)から(4)以外の課題や市の取り組みについて、あなたのお考え、対応するアイデアをお聞かせください。

回答の中で使われている上位20位の名詞を抽出した結果は、図5のようになりました。



すべての文章の中で使われていると考えられるため最も多く現れている「市民」という言葉を除くと、「利用」「施設」「高齢」の順となっていますが、現れている言葉の数に大きな差がないことから、図5に挙げられた言葉で示される問題について市民が幅広く関心を持っていると推測されます。上位にある「利用」「施設」「高齢」という言葉を含む回答としては、以下のようになります。

「利用」

- ・仕事をしている為、市役所の窓口利用が会社に時間休みを申請してからでないと利用できない。市民のための市役所。何とか時間外（たとえば夕方7時までとか、休日利用とか）できないものか。
- ・黒獅子、青空フェス、長井線まつりなど、たくさんのイベントがありますが、どれも広報不足、PR不足で、人手に（集客に）かけると思う。もっとメディアを利用するなどアピールし、若者を対象ににぎわうイベントにする努力が必要と思う。

「施設」

- ・市街地に子どもが喜んで遊ばれるところ（施設等）があれば、同伴する親たちも一緒にいる。市内で食事もつきもの。商店街にも影響が良い方向になるのでは。
- ・介護施設をもっと増やしてほしい。特に料金の件で（年金生活の人）

「高齢」

- ・少子高齢化に早急に対応していただきたい。市の人口も減少、それにともない財政も減収。健全な支出をしていただきたい。
- ・今後の高齢化にともない、「認知症」対策が必要。地域での取り組みを具体化すべき。地域防災組織活動に組み入れるべきでは。